

看護職の免許をお持ちのお父様・お母様へ

「潜在看護師の再就業に関する実態調査」ご協力をお願い

千葉県は、かつてないスピードで超高齢社会に向かっています。看護職員不足も深刻で、看護職員需給率はつねに全国ワースト3に入っています。一方、資格を持ちながら看護職についていないいわゆる「潜在看護師」は、全国に55万人、千葉県内に約5万人と推定されています。キャリアと人生経験を持つ潜在看護師の皆様が、再び医療現場に戻って活躍されることになれば、看護職員不足が解消されるばかりではなく、医療・看護の質も飛躍的に向上すると期待できます。

そこで、潜在看護師の皆様の再就業の可能性や再就業を実現するための条件・要望などについて、直接潜在看護師の皆様にお尋ねして実情を把握したいと考え、調査を計画しました。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

＜調査の対象となる方＞

以下の全てに該当する方で、アンケート調査にご協力いただける方

- ① 12歳以下のお子様の子育て中の方
- ② 保健師・看護師・助産師・准看護師の免許のいずれかをお持ちの方
- ③ 現在看護職としてのお仕事をしていない方



＜調査の内容＞

看護職としてのお仕事のご経験 現在の生活やご家族のこと 再就業に対する予定や希望
再就業に必要な制度やサービス その他再就業や調査に関するご意見 等

＜調査方法＞

- ① ご協力いただける方は、下記連絡先まで、メールまたはファックスにて、ご連絡ください。
【メールの場合】 お名前とメールアドレス、「調査に協力します」と入力して送信してください。
折り返し、調査票送付申込の入力フォーマットを返信します。
【FAXの場合】 裏面の返信用ファックス用紙に必要事項をご記入の上、送信してください。
- ② 調査票送付をご承諾いただいた方に、調査票と返信用封筒を郵送します。
- ③ 調査票は15分程度で答えられる簡単なものです。ご記入後、返信用封筒に入れてポストに投函してください。
- ③ ご協力いただいた方には、薄謝（粗品）を贈呈いたします。

【研究メンバー】

石井邦子 佐藤まゆみ 田口智恵美 広瀬由美子 大内美穂子

（千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科）

【連絡先】

千葉県立保健医療大学看護学科（田口、広瀬、大内）〒261-0014 千葉市美浜区若葉2-●-●

E-Mail cpuhs-labo@***.ac.jp, FAX 043-272-●●●●

